

# 寒さを吹き飛ばせ!!

第32回さむさむまつりが2月6日、公民館前駐車場で開かれました。

綱引き大会で、熱戦を展開したほか、雪のステージで繰り広げられたキャラクターショーや、雪の滑り台に大勢の子どもたちが歓声を上げていました。

時折、冷たい風が吹く天候でしたが、子どもたちは元気に遊んだほか、温かいうどんなどを食べ、まつりを楽しんでいました。



訓子府太鼓保存会の演奏で幕開け(左)、雪の滑り台で子どもたちが歓声を上げていました(右)



雪のステージで繰り広げられたキャラクターショー、HIPHOPダンス、もちまき(左から)



綱引き大会優勝チーム

- ☆ジュニア部門 KL 銀河一ズ改(訓小)
- ☆レディース部門 フリーサイズ(訓子府)
- ☆オープン部門 伊藤板金工業所(興部)

## 訓小児童7人がアルペンスキー全道大会へ

訓子府小学校7人の児童が、3月6日に小樽市の朝里川温泉スキー場で開かれる「第36回スポーツハウスカップ争奪全道ジュニアアルペン決勝大会」(種目=ジャイアントスラローム)に出場します。

7人は、堰代大貴くん、渡邊来智くんと高内凱斗くん(いずれも訓小2年)、渡邊唯翔くん(訓小3年・3年連続全道大会出場)、それに5年連続全道大会出場の伊東ありすさん(訓小5年)、江部成彪くんと堰代ゆき子さん(いずれも訓小6年)で、留辺蘂スポーツ少年団や北見市端野町のレーシングチームに所属し、練習に励んでいます。

7人ともに、全道大会までさらに練習を重ね、「普段の練習の成果を全道でも出し切り、1位をめざします」と力強く話していました。



## 「まぼろしのカレーすごろく新聞」



### 居小児童の力作

#### 3年連続全国農業協同組合中央会長賞

居武士小学校の全校児童33人が作成した壁新聞「まぼろしのカレーすごろく新聞」が、農業体験活動に取り組む児童を応援する「子どもファーム・ネット全国交流会」(2月5日、東京)で3年連続して全国農業協同組合中央会会長賞(全国3位)を受賞しました。

居小では、総合的な学習の時間で、さまざまな体験学習などに取り組んでおり、今回の新聞は、収穫祭で作ったオリジナルカレーについて、すごろくのこまのように多数の枠の中にイラストなどを使い「二度と作れない特徴あるカレーライス」を描いています。

今回の全国交流会には北海道代表として、5人が出席、3年連続の入賞に大喜びでした。

## 訓小スクールバンド 全日本リコーダーコンテスト 出場壮行演奏会

3月27日に東京都で開かれる第32回全日本リコーダーコンテストに出場する訓子府小学校スクールバンドの「全日本リコーダーコンテスト 出場壮行演奏会」が、2月19日に町公民館で開かれました。

児童が、多くの関係者へお礼することと、全国大会に向けて町を挙げて児童を応援しようと開かれたコンサート。

全国大会でも全道大会同様に、クラシックのカプリオール組曲を演奏する予定で、この曲を披露したほか、通常の金管楽器による演奏も行われ、多くの町民の方を魅了しました。

